

デーリー東北
2017年(平成29年)6月6日(火曜日)(15)



八戸

ロボットなど

研究成果展示

八工大、常設
スペース開設

八戸工業大工学部電気電子システム学科は2日、これまでの学科の研究成果などをまとめて展示するスペース「e-ナビスクエア」を開設した。一般見学なども可能で、学生が製作したロボットや、電気を可視化した装置などさまざまな展示物を見ることが出来る。

研究成果などを見ること
ができる「e-ナビ
スクエア」

関秀廣学科長によると、学園祭などで研究成果を披露するスペースを設けた際、好評を博したため、今回、常設することになったという。

e-ナビスクエアは、学内の空き室を使って開設。さまざまな研究成果をまとめたパネルのほか、学生が作った音や光に反応して動き出すロボットや、数十年前の電気自動車なども展示している。常設スペースだが、見学には職員や教員の付き添いが必要。希望者は事前に同学科事務室へ電話0178(25)8020へ連絡する。(福田駿)